

2026 年 7 月 31 日
商 工 中 金

地域金融機関と協調し、食品包装資材の製造・販売を手掛ける 三共ポリエチレン株式会社に対し、総額 20 億円のシンジケートローンを組成

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の広島支店は、三共ポリエチレン株式会社（本社：広島県廿日市市、代表者：田中 寛大）に対し、総額 20 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、山口銀行、もみじ銀行、呉信用金庫、山陰合同銀行、中国銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、食品包装資材を中心としたフィルム製品の製造・販売を手掛けています。フィルム製造から印刷、ラミネート加工、製袋までの一貫生産体制を構築し、多様な包装ニーズに対応しています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用して、原材料の仕入れ体制を強化し、高まる包装需要に対応することで、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、原材料仕入れ枠の拡大が必要と考え、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	20 億円（コミットメントライン）	
アレンジャー兼エージェント	商工中金	8 億円
参 加 金 融 機 関	山口銀行	4 億円
	もみじ銀行	3 億円
	呉信用金庫	2 億円
	山陰合同銀行、中国銀行	各 1 億 5,000 万円
契 約 締 結 日	2026 年 7 月 7 日	

【三共ポリエチレン株式会社の概要】

所 在 地	広島県廿日市市大東 5-1
代 表 者	田中 寛大
資 本 金	7,500 万円
従 業 員 数	250 名(2025 年 12 月現在)
設 立	1956 年 4 月
業 種	プラスチックフィルム等製造業



【同社 本社事務所】